交通安全ニュース2025ちば

令和７年２月号
千葉県警察本部

毎月更新中！

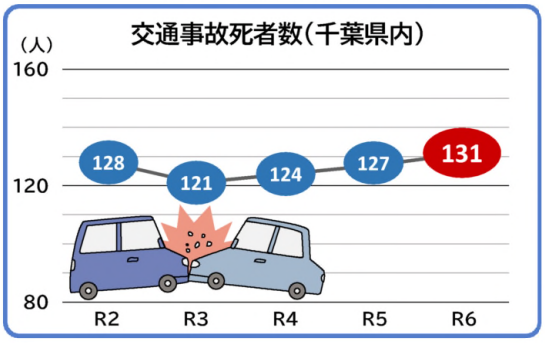
千葉県警察ホームページ

Monthly Topics

令和6年中の交通死亡事故について

千葉県警察シンボルマスコット シーポック

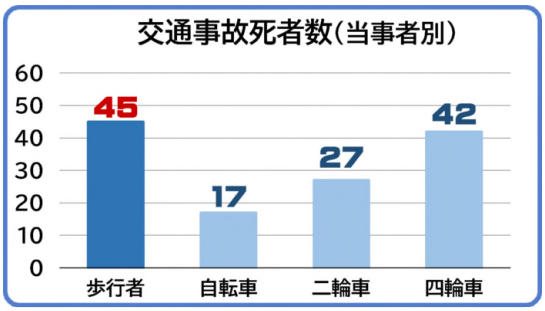
令和6年中の千葉県内における交通人身事故件数は減少(12,587件、前年比－977件)しましたが、死者数は131人(前年比＋4人)と増加しました。
千葉県警察では飲酒運転などの悪質な運転者の取締りや、交通事故防止の取組を推進しています。悲惨な交通事故をなくすため、日頃から安全運転や、安全な道路横断などを心掛けましょう。



▶▶▶令和６年中の死亡事故の特徴

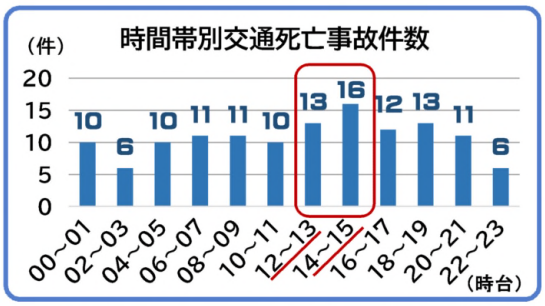
死者数は歩行者が最多、四輪車乗車中も多い

交通事故で亡くなった方のうち最も多かったのは「歩行者」(45人)で、全体の約3割を占めています。歩行中死者の約4割(19人)が、**道路を横断中**に事故に遭っていました。
次いで多かったのが「四輪車(同乗者含む)」で、ハンドル・ブレーキ操作の誤りとみられる単独事故、車線のはみ出しによる対向車との正面衝突、出会い頭事故などが発生しています。



「日中」の「買い物時」に事故多発

12時台から15時台に死亡事故が多発し、亡くなった方の通行目的の約半数が「買い物」でした。また、**日常的に通行する道路**で重大事故が多く発生する傾向が見られました。
さらに、日没により周囲が暗くなり、人や車がお互いに見えにくくなる「夕暮れ時」(16時台から19時台)の死亡事故も多くなっています。



車両※同士の事故では「出会い頭」が最多

車両同士の死亡事故で最も多かったのは「出会い頭」でした。
原因の多くは「**安全確認の不足**」で、「止まれ」の標識で一時停止をせず進行する、左右を十分に確認せずに交差点に進入するなどして、交差する道路を進行中の車両と衝突する事故が発生しています。

※四輪車、二輪車、原動機付自転車、自転車

	1位	2位	3位
車両同士の死亡事故	出会い頭	正面衝突	追突
件数	21件	15件	8件
(%)	(37.5%)	(26.8%)	(14.3%)

▶▶▶POINT

歩行者の方は

- 道路を横断するときは、少し遠回りでも横断歩道を利用し、必ず一旦止まって、車が来ないか左右を確認しましょう。
- 車が「来る前に渡れるだろう」「止まってくれるだろう」は危険です！左右の車が通過するか、確実に止まるまで待ちましょう。
- 暗い時間帯に外出するときは、反射材や明るい色の服を身につけましょう。

車両を運転する方は

- 横断歩道に人がいたら、必ず停止し、横断させましょう。また、手前から速度を落としてよく確認しましょう。
- カーブでは十分速度を落とし、ハンドル・ブレーキ操作は焦らず確実に行いましょう。
- 交差点に進入するときや右左折するときは、徐行や必要に応じて一時停止を行い、他の車両や横断歩行者がいないかよく確認しましょう。